



丸森町立金山図書館

館長 石田 隆

旧金山町は、伊達藩の重臣中島氏の城下町で、伝統を重んじ子弟の教育にも熱心であったといわれています。明治30年町制施行により日本一小さな町、金山町が誕生しました。以来、町民の間では「小さな町の大きな夢」を合言葉に生きてきました。その大きな夢を実現させたのが図書館の建設でした。

図書館建設は、昭和8年金山小学校開校60周年記念事業の一環として計画されましたが、世帯数400、人口1,500人の小さな町であり、建設資金には相当苦労したようです。当時建設委員の中心であった星泰三郎氏は、記念事業の祝宴の簡素化などで財源を捻出する一方、地区民や郷土出身者でつくる「東京金山会」に働きかけ、ようやく同11年11月、二階建ての近代的な図書館が完成し金山町立金山図書館として開館しました。その後、昭和29年町村合併により丸森町立金山図書館と改称されました。

現在の図書館は、郷土出身で会社社長だった須郷武治氏からの高額寄付を基金として昭和52年に建設されたものです。また、地元民などから寄贈された古い書籍や教科書など貴重なものも数多くあり、「小さな町の小さな図書館」として親しまれています。

図書館は、小学校や保育所と近いため午後になると授業を終えた児童・生徒たちが気軽に利用しています。

丸森町では「歴史の町・金山」の特色を生かし、図書館と資料館を兼ねた「図書資料館」のような形態にする案も出ています。



- * 開館時間：月～金曜日 8:30～17:00
- * 休館日：土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- * 交通案内：阿武隈急行線・丸森駅から国道113号線を車で10分

データ

蔵書冊数：22,671冊
 （平成15年3月31日現在）
 貸出冊数：1,372冊
 （平成14年度実績）

住所：〒981-2402
 宮城県伊具郡丸森町金山字下前川原17
 TEL：0224-78-1121
 FAX：0224-73-7006

わたしのこの一冊

My Favorite Book

『^{みょう}名生家三代、米作りの技と心』
 名生忠久・陽子・智樹 著 草思社 1998年

「土から学んだ主婦の知恵」

岩沼あじさい読書会 佐々木佑子

『名生家三代、米作りの技と心』は、宮城県迫町の専業農家、名生家三代の米作りの歴史を同町出身で水沢市の石川純子さんが五年間にわたって名生家を訪ね、聞き書きをし、まとめた貴重な本である。

聞き書きをまとめた石川純子さんは忠久さんの妻陽子さんに焦点をあてている。

陽子さんの舅藤吾さんは、田の神様を敬い一本の草さえ無駄にしない精農、陽子さんは藤吾さんに農業に対する考え方や仕事の進め方を教えこまれた。夫忠久さんは、規模拡大と機械化によるコストダウンに取組んだ。失敗もした。そして息子智樹さんは、土にも稲にも触れず米を作る農業に疑問をもった。模索し探し当てたのが祖父藤吾さんの自然をあがめ謙虚に臨む農業であった。

陽子さんは、三代にわたる農業の変遷を冷徹な目でみつめていた。農家の主婦として土の力を信じ田畑を耕し家を支え、地域では、若い女性たちと共に明るい地域作りをした。

陽子さんの方言での語り口は、とにかく大らかで楽しく示唆に富んでいる。

農業政策を批判し、現代の自然軽視の風潮をたしなめている。「手隅八十八回の米作り、昔の米は人の愛情と汗で作った」という陽子さんの指摘は、米作りに限らず人間作りも含めて真理だと思った。



表紙エッセイ / 星乃ミミナさん

ほしの・みみな。詩人・ファンタジー作家。仙台市在住。1973年、詩集『星のおみやげ・幸せのかけら』を出版。その後、数多くの詩集を発表している。2001年には、日本発のボエムソング・CDブック～星乃ミミナ作品集～『天使のおくりもの』を発表するとともに、同年開催のみやぎ国体ではバリアフリーイメージソング『笑顔と愛を』（作曲・宇崎竜童）を作詞。日本児童文芸家協会会員・日本童謡協会会員。

図書館からのお知らせ

三陸南地震による臨時休館についてのお詫び

5月26日（月）に発生した地震被害による臨時休館中は、大変ご不便をお掛けしました。心からお詫び申し上げます。なお、6月17日（火）から開館しておりますのでご利用ください。

生涯学習機能の充実

宮城県の生涯学習の振興に向けた推進体制の整備と充実・強化を進めていくため、生涯学習センター的機能として宮城県図書館に生涯学習班が新設されました。職員構成は社会教育主事四名と相談員二名です。

班の目的は、次のとおりです。

- 生涯学習指導者・人材育成機能
- 調査・研究機能
- 生涯学習情報の提供・発信・相談機能
- 生涯学習・交流の機会の提供機能

今年度は、市町村等の社会教育主事の実践的能力の育成を図る「社会教育主事専門研修事業」、先導的なプログラムを開発する「プログラム開発推進事業」等を行う予定です。

ことばのうみ

題字 作家・高田 宏氏

本誌タイトル『ことばのうみ』は、本館第8代館長・大槻文彦編著による日本最初の近代的国語辞典『言海(げんかい)』(1889～1891年刊行)に由来する。

第14号 2003年7月発行

編集・発行

宮城県図書館

〒981-3205 仙台市泉区紫山1丁目1番地1
 TEL 022-377-8444(代表) FAX 022-377-8484
 ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/library/>